

1 雑居家族

監督-久松静児 | 原作-壺井栄



1956(S31)・日活・白黒・1時間50分
 脚本-田中澄江・撮影-姫田真佐久
 音楽-斎藤一郎・美術-木村威夫
 出演-轟夕起子、新珠三千代、左幸子、織田政雄、伊藤雄之助、田中絹代

❖血縁関係のない子供や居候と一つ屋根の下で暮らす女流作家の愛情溢れる日々を描く。原作者である壺井自身の体験をもとに描かれた小説の映画化。

4 ひめゆりの塔

監督-今井正



1953(S28)・東映東京・白黒・2時間10分
 脚本-水木洋子・撮影-宮川一夫
 音楽-吉岡裕和・美術-久保一雄
 出演-津島恵子、香川京子、岡田英次、藤田進子、小田切みゆき、信欣三、藤田進

❖ひめゆり学徒隊の戦秘史を描く。水木が丹念な取材をもとに脚本を描き上げ、社会派の巨匠・今井がメガホンを取った歴史的反戦映画。

7 驟雨

監督-成瀬巳喜男 | 原作-岸田國士「驟雨」紙風船(他)



1956(S31)・東宝・白黒・1時間30分
 脚本-水木洋子・撮影-玉井正夫
 音楽-斎藤一郎・美術-中古智
 出演-原節子、佐野周二、香川京子、小林桂樹、根岸明美、長岡輝子

❖倦怠期で喧嘩が絶えない夫婦のもと、新婚の姪が転がり込んでくる。岸田の幾つかの戯曲から材を取り、水木が見事に脚本に書き上げた家庭劇。

10 安寿と厨子王丸

監督-藪下泰司、芦川有吾



1961(S36)・東映・カラー・1時間23分
 脚本-田中澄江・音楽-木下忠司
 脚本-水木洋子・撮影-玉井正夫
 音楽-斎藤一郎・美術-鳥居塚誠一
 声の出演-佐久間良子、松島トモ子、北大路欣也、山田五十鈴、平幹二朗、山村聰

❖山田五十鈴や佐久間良子、北大路欣也ら豪華俳優陣が声優で参加した文芸アニメーションの超大作。田中はNHKドラマ版でも脚本を手掛けた。

2 夜の鴉

監督-佐分利信



1957(S32)・東宝・白黒・1時間40分
 脚本-田中澄江・撮影-芦田勇
 音楽-宅孝二・美術-北川恵苗
 出演-新珠三千代、田崎潤、佐分利信、佐野周二、久慈あさみ、河内桃子

❖愛する人を次々と失った女性が、それでも愛を求めて生きようとする姿を描いた異色のメロドラマ。田中書き下ろしの脚本を名優・佐分利が監督した。

5 夜の河

監督-吉村公三郎 | 原作-沢村久雄



1956(S31)・大映京都・カラー・1時間44分
 脚本-田中澄江・撮影-宮川一夫
 音楽-池野成・美術-内藤昭
 出演-山本富士子、上原謙、川崎敬三、東野英治郎、小野道子、阿井美千子

❖京都で伝統的な京染の老舗を守る職人氣質の初心な女性が、道ならぬ恋に落ちる。女性映画で手腕を發揮した田中が芥川賞候補の原作を脚色した。

8 甘い汗

監督-豊田四郎 | 原作-水木洋子「あぶら照り」



1964(S39)・東京映画・白黒・2時間
 脚本-水木洋子・撮影-岡崎宏三
 音楽-林光・美術-水谷浩
 出演-京マチ子、佐田啓二、桑野久ゆき、池内淳子、沢村貞子、山茶花兜

❖男たちを手玉に取り、女手一つで娘を育てた女の生き様を生々しく描いた女性映画の名作。主演の京は本作で毎日映画コンクール女優賞を受賞した。

11 あらくれ

監督-成瀬巳喜男 | 原作-徳田秋声



1957(S32)・東宝・白黒・2時間
 脚本-水木洋子・撮影-玉井正夫・音楽-斎藤一郎・美術-河東英美
 出演-高峰秀子、上原謙、森雅之、加東大介、仲代達矢、千石規子

❖時は大正。養家を飛び出し、流浪の人生を歩むことになった女の波乱に満ちた一代記。7本で組んだ成瀬・水木の名タッグ最後の作品でもある。

3 おかあさん

監督-成瀬巳喜男 | 原作-全国児童綴方集



1952(S27)・新東宝・白黒・1時間38分
 脚本-水木洋子・撮影-鈴木博
 音楽-斎藤一郎・美術-加藤藤俊
 出演-田中絹代、香川京子、岡田英次、加東大介、三島雅夫、中北千枝子

❖田中澄江と共に成瀬作品を支えた名脚本家・水木が手掛けた初の成瀬作品。東京・下町の洗濯屋を舞台に、戦災にあった家族の絆を描いた名篇。

6 うず潮

監督-斎藤武市



1964(S39)・日活・カラー・1時間37分
 脚本-田中澄江・白黒・小山崎公明
 撮影-若佐一保・音楽-小杉太一郎
 美術-坂口武玄
 出演-吉永小百合、浜田光夫、山内賢、田代みどり、奈良岡朋子、二谷英明

❖林美美子の同名小説の映画化ではなく、美美子自身を主人公として田中が書き下ろしたNHK連続テレビ小説の映画化。美美子の女学生時代を描く。

9 稲妻

監督-成瀬巳喜男 | 原作-林芙美子



1952(S27)・大映東京・白黒・1時間28分
 脚本-田中澄江・撮影-峰重義
 音楽-斎藤一郎・美術-仲美喜雄
 出演-高峰秀子、香川京子、浦辺条子、三浦光子、村田知英子、根上淳

❖東京・下町で暮らす一家の異父兄妹は何かと諍いが絶えず、嫌気がさした末娘は家を出ることに。「めし」に続く成瀬・田中コンビの林原作もの。

12 にっぽんのお婆あちゃん

監督-今井正 | 原作・脚本-水木洋子



1962(S37)・松竹大船、M.I.I.プロ
 白黒・1時間34分・撮影-中尾敏一郎
 音楽-渡辺宙明・美術-江口準次
 出演-北林谷友、ミヤコ蝶々、十朱幸代、飯田蝶子、浦辺条子、岸輝子、原泉、田村高廣

❖浅草で出会った訳あり老婆たちの珍道中。水木が老人問題を取り上げた社会派喜劇で、監督と共に製作プロを立ち上げて映画化した、渾身の一作。

2026年4月4日(土)~4月24日(金)・20日間 「◇=デジタル上映」マークのない作品は、全て35mmフィルムでの上映となります。 各回完全交替制

土日祝	11:00	13:15	15:30	17:45	最終時刻 ↓
平日	12:00	14:15	16:30 ☆夕暮れ割(平日のみ)	19:15	
4月4日[土]	1-雑居家族◇	2-夜の鴉	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔	19:55
4月5日[日]	2-夜の鴉	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔	1-雑居家族◇(18:10)	20:00
4月6日[月]	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔	1-雑居家族◇(16:50)	2-夜の鴉	20:55
4月7日[火]	4-ひめゆりの塔	1-雑居家族◇(14:35)	2-夜の鴉(16:50)	3-おかあさん	20:53
4月8日[水]	1-雑居家族◇	2-夜の鴉	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔(19:00)	21:10
4月9日[木]	2-夜の鴉	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔	1-雑居家族◇	21:05
4月10日[金]	3-おかあさん	4-ひめゆりの塔	1-雑居家族◇(16:50)	2-夜の鴉	20:55
4月11日[土]	5-夜の河◇	6-うず潮	7-驟雨	8-甘い汗	19:45
4月12日[日]	6-うず潮	7-驟雨	8-甘い汗	5-夜の河◇(18:00)	19:44
4月13日[月]	7-驟雨	8-甘い汗	5-夜の河◇(16:40)	6-うず潮	20:52
4月14日[火]	(設備点検のため休館します)				
4月15日[水]	8-甘い汗	5-夜の河◇(14:30)	6-うず潮(16:40)	7-驟雨	20:45
4月16日[木]	6-うず潮	7-驟雨	8-甘い汗	5-夜の河◇	20:59
4月17日[金]	5-夜の河◇	6-うず潮	7-驟雨	8-甘い汗(19:00)	21:00
4月18日[土]	9-稲妻	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん(18:00)	19:34
4月19日[日]	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん(15:40)	9-稲妻	19:13
4月20日[月]	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん(14:30)	9-稲妻	10-安寿と厨子王丸◇	20:38
4月21日[火]	12-にっぽんのお婆あちゃん	9-稲妻	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	21:15
4月22日[水]	9-稲妻	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん	20:49
4月23日[木]	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん(16:40)	9-稲妻	20:43
4月24日[金]	9-稲妻	10-安寿と厨子王丸◇	11-あらくれ	12-にっぽんのお婆あちゃん	20:49

★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。

当日入場料金—一般¥1400/シニア¥1200/学生¥1000
 各種割引・水曜サービスデー・夕暮れ割(平日3回目のみ)・
 誕生日割(要身分証提示)—一般/シニア¥1100
 ●自由席定員制(99席) ●整理番号制 ●各回完全交替制
 ●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●上映開始後10分を過ぎるとご入場はお断りします。
 ●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

小学館グループ
神保町シアター
 地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分
 Tel.03-5281-5132 <https://www.shogakukan.co.jp/jinbocho-theater/>

